

キャリア教育 奨学金制度の案内

進路学習・キャリア教育について

コロナの影響による経営不振や雇い止め・新規採用者内定取り消し、働き方改革や外国人労働者受け入れ拡充問題といった労働に関する話題が耳目を集めています。また、AI（人工知能）技術の発達により将来労働者の仕事の質が変わると言われています。一方、生活体験・社会体験等の機会の喪失や、職業選択の際に求める価値観等、若者自身にも変化が出始めています。

こうした社会的・時代的課題を背景に、中学校では社会の変化に対応し、自立した人になってほしいという願いをもってキャリア教育を進めています。学校の学習と社会とを関連づけた活動、発達に応じた指導の継続性、自然体験・社会体験等の充実、生涯にわたって学び続ける意欲の向上等をねらいとして、さまざまな教育活動を行っています。

「キャリア教育」とは

キャリア教育は、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育み、生徒のキャリア発達を促すことを目標としています。学活や総合的な学習の時間、学校行事、道德教育、さらに各教科における学習、個別指導としての教育相談の機会等を生かしつつ、学校の教育活動全体を通じて基礎的・汎用的な能力の育成を図っていく取り組みを行っています。

では、具体的に中学校の進路学習とはどんなことをするのでしょうか。

中学校では、キャリア教育の理念が浸透してきている一方で、進路（進学や就職）という狭義の部分のみを捉え、従前の指導が続けていないかという反省もあります。また生徒自身の課題として、自己肯定感をもてない、将来に希望をもつことができない、といったネガティブな展望を抱いていたたり、自分で意思決定ができない、進路を選ぼうとしない、あるいは進学も就職もしないといった、目的意識が薄い若者が増えてきているとも言われます。小中学校9年間は、一般的には、どの学校に行くかを選ぶ必要はありませんが、義務教育終了後の進路は、自分で選び決定していかなければなりません。「進路」＝「高校進学」といった狭いとらえ方をするのではなく、自ら将来の夢を描き、その実現に向けてさまざまな体験・学びをしていくその過程こそが「進路学習」と言えます。亀崎中学校では、地域学習、職業人の話を聞く会、ジュニア・インターンシップ(職場体験)、高校・専修学校体験入学、企業訪問等、多様で幅広い活動を行っています。これらの機会を通して、自らの進路を真剣に考えていってほしいと思います。本校では今年度も、「**かたろう めざそう きぼうとゆめを**」を合い言葉に、さまざまな場面で生徒一人一人が個性を伸ばし、未来を切り拓く力を身につけていくことを応援していきます。

希望する進路に進むのに必要な力をもっているかどうかを、就職試験や入学試験という形で試されますが、学力だけでなく、人間としての多面的な能力が試されます。そのために日頃から自分の能力を高める努力をしていきましょう。

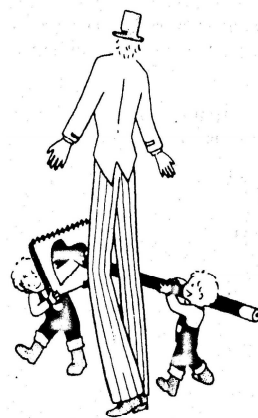
あしなが奨学金 ～2022年度高等学校・高等専門学校奨学生予約募集について～

あしなが育英会は、保護者が病気、災害(交通事故以外)、自死などで死亡、またはそれらが原因で著しい後遺障害のため働けなくなった家庭の子どもたちに奨学金を貸与して、進学援助と教育指導および遺児とその家族に対する心のケアを行っています。 ※他の奨学金制度と併せて利用できます。

○**応募できる方**：中学3年で、高等学校、高等専門学校、3年制の専修学校高等課程への進学を希望していて、次に該当する生徒。

保護者等が、病気や災害もしくは自死などで死亡したり、それらが原因で著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子ども。

※著しい後遺障害とは、身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健および精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級の認定を受けている場合をいいます。成績は問いません。他の奨学金と併せて利用できます。



○**奨学金の額**：月額、国公立高等学校・高等専門学校は**45,000円**（うち20,000円は給付）、私立高等学校・高等専門学校は**50,000円**（うち20,000円は給付）、私立高等学校入学一時金は**300,000円**です。

○**返還方法**：貸与期間が終了した6ヶ月後から20年以内に、年払い・半年払い・月払いのいずれかの方法で返還します。さらに上の学校へ進学したり、生活困窮などで返済が著しく困難になった場合は、一時的に返済を猶予(延期)できます。無利子です。

○**出願期限**：第1次募集＝2021年7月31日、第2次募集＝2021年12月15日
第3次募集＝2022年2月28日

○**提出書類**：戸籍謄本、保護者の所得証明書(生活保護受給証明書、保護者の障害に関する証明書)

○**応募方法**：①インターネットから申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、書類を添えて郵送するか、②学校へ申し出てください。②の場合は、出願締め切りの1か月前までをお願いします。

交通遺児育英会 ※他の奨学金制度と併せて利用できます

○**応募資格**：現在、中学校3年に在学している生徒で、高等学校または高等専門学校に進学を希望し、保護者等が交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子女。

※著しい後遺障害

- ・自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び別表第2の第1級から第7級。
- ・身体障害者福祉法の第1級から第4級。

※保護者の収入の基準：3人世帯の保護者の収入・所得の目安は、およそ給与所得者で780万円以下、自営所得者で360万円以下です。

※高校奨学生としての総貸与期間は、全日制で3年間(高等専門学校は5年間)です。

○**奨学金の額**：月額**2万円、3万円、4万円**の中から希望選択できます。無利子。

○**返済方法**：貸与期間終了後6ヶ月据え置き、その後20年以内に月払い・半年払い・年払いなどの方法で返済していただきます。

※**入学一時金の貸与**：1年生時のみ、**20万、40万、60万円**の中から選択。

入学一時金のみでの貸与は不可。

○**出願期限**：第1次募集＝2021年8月31日、第2次募集＝2022年1月31日

○**提出書類**：所得に関する証明書、戸籍謄本、交通事故証明書、後遺障害の程度を証する書類、口座通帳の「名義と口座番号」の写し

○**校内締め切り**：出願期限の1か月前

このほかに、月々10,000円の給与型(返済義務のない)「**碧海育英会**」も若干名募集しています。締め切りは5月7日(金)です。希望される方は担任まで申し出てください。